



34 創立：1984.7.10／認証：1984.8.6 国際ロータリー第2660地区 大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網嶋町9番10号 太閤園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分／例会場：太閤園
会長：秀島博規／幹事：高木茂／SAA：鳥居和久
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：<http://rc-osaka-tsurumi.jp/>



ロータリー：
変化をもたらす

本日の例会

〈第1588回〉 2018年4月24日(火) 本年度第32回

卓話

フリートーク

- ロータリーソング
奉仕の理想

- ランチタイムミュージック

次回の例会

5月8日(火)

次回卓話

心臓突然死を減らすために出来ること
地域へのAEDの積極的な設置と学校教育の充実

京都大学 環境安全健康機構

健康管理部門 付属健康科学センター

教授 石見 拓先生

担当：小山会員

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：秀島博規

ふるさとのこと

昨日はフェイスブックで誕生日お祝いのメッセージを沢山頂き有難うございました。満69歳になり、数えでは既に70歳です。

この機会に、僕のふるさとへの思いを皆さんに披露いたしました。プライベートな心情と、死ぬ前に成し遂げたい志を交えてお話をしたく、お聞き頂ければ嬉しいです。

僕は最近、大阪を故郷とし大阪で人生を送っている皆さん方をうらやましく思うようになっています。つまり、人生の大半を故郷に密着して過ごしてきた方達に較べて、自分は大きな欠落を抱えていると感じます。

僕は九州唐津の出身ですが、高校は鹿児島です。同じ九州ではあっても、半世紀以上も前には鹿児島から唐津まで「汽車」でたっぷり12時間要しました。故郷では地元の高校に進学することが普通で、中卒で仕事に就く同窓生も珍しくありませんでした。そのあと大学は神戸に行ったので、地元で生活している小中学時代の友人らにはとて、僕は「別の世界の人」になったのでしょうか。休暇にはそれこそ「帰心矢の如く」帰郷しても、どことなく「お客様」扱いを受け、居心地の悪さを感じた事は否めません。

大学を卒業して大阪で就職し、東京へ転勤、更には海外へ赴任し、故郷を遠離するにつれて「お客様」度がどんどん上昇していました。僕と故郷を繋ぐ「もやい」だった母が亡くなると、「唐津くんち」くらいしか帰郷のインセンティブが無くなり、忙しさにかまけて「墓参り」さえもさぼり気味となりました。そして、幼児期から少年期にかけて温かい目を注いでくれ、帰郷時に顔を合わせると声を掛けてくれた「おじさん、おばさん」も町中からどんどん消えていったのです。

「ふるさとは遠きにありておもふもの」と悲しくうたった室生犀星の金沢に比較しても唐津の人口は4分の1に過ぎません。離郷して半世紀を超える間に僕の故郷は少子化とスプロール化で疲弊し、かつての繁華街だった3分の2にシャッターが降りています。故郷のためになすべき事は無いかと帰郷の度に思うようになりました。

僕が考えを巡らせている「ふるさと再生」プランは「母子家庭」と連携するソーシャルビジネスです。先週お話しした江崎利一翁の（公益財団法人）母子健康協会が一つのモデルですが、僕は財団ではなくビジネスとして、ロータリアンの心を故郷に活かしていきたいと考えています。

母子家庭の現状と今後予想されるシングルマザーの急拡大を背景に、普遍的な地方再生事業として母子家庭を駆動力とする、僕のプランを次回にご紹介したいと思います。

母子の健康月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「変化をもたらす力：会員増強」

幹事報告

幹事:高木 茂

4月17日(火) クラブフォーラム国際奉仕部門

27日(金) 大阪城東RC創立45周年記念式典

28日(土)~30日(月) 春のライラ

*昨日、今年度各委員会活動報告書作成のお願いメールを事務局より送信しております。各委員長の皆様にはできる限り詳細にご記入の上、次週24日までに返信していただきますようお願い致します。

〈4月度理事会報告〉

6/2…日帰りバス旅行の件 びわ湖テラスよりハニー珈琲工場見学を予定

6/19…ホタルのタベ開催時にソニアさんの送別会を兼ねて行う。

米山奨学委員会

委員長：巽 健一

米山奨学委員会からの寄付金の現状報告を致します。

いつもご協力ありがとうございます。

現在の寄付金額達成率は58%です。残すところ今年度も2カ月余りとなりましたのでまだ未達成の方は、是非寄付のご協力をお願い致します。

一人当たり3万円ですが、5千円は普通寄付として会費から支払われていますので2万5千円です。宜しくお願い致します。

出席・親睦委員会

副委員長：木村和雄

6月2日(日)日帰りバス旅行を企画いたしました。詳細につきましては、次週案内させていただきますが、太閤園よりびわ湖テラス、昼食はびわこ緑水亭、その後にハニー珈琲滋賀工場 Lake Biwa Factory見学いたします。当日は亡き中嶋会員の奥様も同行されます。皆様奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

国際奉仕委員会

委員長：佐藤俊一

フォーラム報告

毎年ICS(国際奉仕活動)として年間一人当たり5千円を寄付していただいているが、今期はその使途については未定であった。

最初は姉妹クラブである台北華朋ロータリークラブとの協同事業を目指して、昨年も台北に行って話し合いをした。先方が提示した事業はかつての台湾先住民の海洋民族が使っていた船を再現する事業であった。このプログラムに大阪鶴見ロータリークラブとして協力するのはICSの趣旨と少し離れているのではないかとの意見が過去の理事会であった。

その対案として並行して話を進めていたネパールの奉

仕事業を検討することになった。幸いネパール人の米山関西学友会会長のデリ・シュレスタさんを通じて現地ロータリークラブの行っている奉仕活動を紹介して頂いた。

今回のフォーラムではシュレスタさんにおいていただき、ネパール国の簡単な紹介と現地での奉仕活動の紹介をしていただいた。まず、ネパールという国の概要として、面積が北海道の1.8倍の広さに人口3千万を要し、約100近くの民族と80ほどの言語があるというのは单一の民族、単一の言語の日本からみれば驚きである。独特の暦を持ち、多様な文化をもつ国であることがわかる。

今回シュレスタさんから紹介されたプログラムはバイオガスの設置とコミュニティシェルターの設置であった。家畜の糞尿を集めてメタンガスを產生し、薪などを燃料源としていたものに比べ環境や便利さが優れている。一家に一つの施設を作るのに900ドルほどかかるが、補助金もあり、1台300ドルほどの援助で設置可能であるとのこと。これならば5~6台の協力ができそうである。

結論として当該プログラムに協力することに出席者の賛成が多かったので、今後は現地の世話ロータリークラブと連絡取りながら、事務的に進めていくことでフォーラムを終了した。

NIKONIKO箱

¥32,000.-

累計：¥1,073,000.-

木村会員 本日卓話担当です。鶴見区河村区長様二度目のご来訪です。宜しくお願いします。

水間会員 河村浩一鶴見区長、ようこそいらっしゃいました。いろいろなお話しお聞かせください。楽しみにしています。

田中会員 河村鶴見区長様のご来訪を歓迎致します。

佐藤会員 河村区長の来訪を歓迎して。

秀島会員 昨日はフェイスブックで沢山の誕生日祝いメッセージをありがとうございました。満69歳になりました。

笹野会員 長期間の不義理に対して。敷居が非常に高うございます。

広瀬会員 例会をいつも欠席しげめんなさい。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥6,000.-

累計：¥278,000.-

佐藤会員 本日、国際奉仕委員会のクラブフォーラムです。ゲストとして米山関西学友会会長のデリ・シュレスタさんをお招きました。宜しくお願いします。

水間会員 故ジェームスブラウンのバックバンドのライヴのチケット受付が本日の11時からあり、15分かかってやっと電話がつながりました。さすが人気やなと思ったら、山下久美子の受付と重なっていたのでした。

卓話

「つる魅力検定」について

講師：鶴見区長 河村浩一氏

担当：木村会員

大阪鶴見ロータリークラブの皆さんには、平素より「アーモンドの森の植樹」「さつまいも苗植え」「区民まつりへの参画」をはじめ鶴見区政推進の各般にわたり、ご支援、お力添えを賜っておりますことに心より感謝申し上げます。本年度も宜しくお願ひいたします。

さて、本日はこの2月に鶴見区で初めて実施したご当地検定「つる魅力検定」についてお話をさせていただきます。

かつてご当地検定がブームとなった時期もありましたが、各地では受験者が年々減少しています。そのような中、鶴見区ではこの検定を通して鶴見区の魅力をより多くの人に知ってもらおうと、あえて今回チャレンジに踏み切りました。初めての試みでしたが、鶴見区民以外の方も含め、200人を超える応募があり、年齢も7歳から88歳までと幅広い層の方に受験していただきました。

鶴見区役所では、区民の皆さんに区への愛着を深めていただき、住んでよかったと思っていただくためには、まず区の歴史をはじめとして区の素晴らしさや特徴をよく知っていただくことが必要だと考えており、さまざま形で区の魅力発信を行っています。その一環として、平成28年3月には「発見！！つる魅力」という冊子を作成し全戸配布しています。今回の「つる魅力検定」の出題にあたっては、主としてこの冊子や区のホームページの内容を題材としました。また、小学生を対象に問題を募集したりもしました。

検定の内容について少し紹介させていただきます。

・鶴見区が誕生した時期は？・鶴見区の花は？

といった一般知識を問う問題。

・世帯数は？総面積は？

といったデータ知識を問う問題。

鶴見緑地内の施設に関する問題。例えば、

・鶴見緑地内にある大阪市内最高峰の標高39メートルの山は？

①城東新山 ②昭和新山 ③鶴見新山 ④緑地新山

→正解は③。

・鶴見緑地西部にある延長約480メートルの並木道は？

①イチョウ ②ポプラ ③メタセコイア ④もみじ

→正解は③ といったもの。

記念品の提供など事業に協賛いただいた区内の企業に関する問題。地下鉄長堀鶴見緑地線が全線開通した年を問うといったややマニアックな問題など。4肢択一で70問が出題されました。合格点は50問正解で約6割の方が合格されました。

今年度も「つる魅力検定」の実施を予定しています。大阪鶴見ロータリークラブの皆さんにも是非問題作成にアイデアをいただければ幸甚です。

普段何気なく歩いているところにも、様々な歴史や文化、特徴ある企業や町なみがたくさんあります。これからも、いろいろなツールを活用して、区の魅力発信に努めていきたいと考えています。



2018-19年度のための地区研修・協議会報告

日 時：2018年4月7日（土）12：30

場 所：大阪国際会議場

第1部 本会議

第2部 部門別協議会

2018-19年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン

テーマ 「インスピレーションになろう」



2018-19年度 第2660地区ガバナー 山本博史

テーマ 「価値観を行動に」

以上のテーマが発表されました。

出席報告

4月17日【1587回】

会員数	34名	ビジター	0名
(内出席規定免除	9名)	ゲスト	2名
出席会員	25名中 16名	出席総数	23名
出席免除会員	9名中 5名	前々回 3/27 M/U	4名
出席率	21/30 70.00%	修正出席率	75.00%

担当：源 会員

ロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary
R-O-T-A-R-Y, is known on land and sea
From North to South, from East to West
He profits most who serves the best
R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御國に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に榮えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
お、ロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱいに友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー